

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表【ギフトド板野】

公表：令和 6 年 3 月 15 日

事業所名 ギフトド板野

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			共感部屋や学習部屋など目的に合わせて部屋も使い分けを行っている
	②	職員の配置数は適切であるか	○			声かけなどコミュニケーションを取って連携している
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			段差が少なく、配慮がされている
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			スタッフ全員で改善の案を出し合い、話し合っている
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者の方からの意見を参考に支援の工夫を行っている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月に 1 回程度で勉強会を実施し、研修の機会を設けている 研修に参加しやすい環境が整えられている
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントを確認した後、サービス計画を作成している
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントを確認した後その日の利用児のめあてを決めている
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎日介入前にスタッフ間でプログラムについて話し合いを行っている
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			子どもの変化について日々スタッフ間で話し合い、必要な支援を行っている
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			利用時間に合わせた課題設定を行っている
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別での机上課題、共感を目的とした集団活動など目的別に計画している
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝朝礼で打ち合わせを行い、共有している

⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日の終礼の際利用した児童についての話し合いを行っている
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日記録をつけ、振り返り支援に生かしている

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的なモニタリングで支援計画の見直しを行っている
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			基本的な活動を基に支援を行っている
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児発管が会議に参加し、その後スタッフ全員に共有している
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校側から1カ月ごとの予定表をもらい、スケジュールを共有している
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			管理者を中心に行っている
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			就学前に書類等を通して情報共有を行っている
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			管理者を中心に行っている
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			管理者を中心に行っている
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		
㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			毎日子どもの状況や様子について保護者の方に共有をしている	

	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		保護者の方との面談の機会を設け、自宅で出来るような支援を伝達している
保護者への説明責任等	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○		毎日の話し合いの中で、丁寧な説明をスタッフ全員が心がけている
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		保護者の方から家庭での様子を聞き取り、支援について情報共有を行っている
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○		苦情があった際、管理者に即時報告し、指示のもと迅速かつ適切に対応をしている
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		毎月の会報で活動内容や子どもの様子を発信している
	③5	個人情報に十分注意しているか		○		個人ファイルでの保管をし、取り扱いに十分注意している
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○		
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		みかん狩り等地域の人と関わるイベントを開催している
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		定期的にマニュアルに応じた研修を行っている
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		定期的にマニュアルに応じた研修、訓練を行っている
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○		定期的にマニュアルに応じた研修を行っている
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		研修等、スタッフ間で共有し、十分に理解した上で計画に記載している
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		保護者への聞き取りを行い対応している
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		事例についてまとめ、共有している

